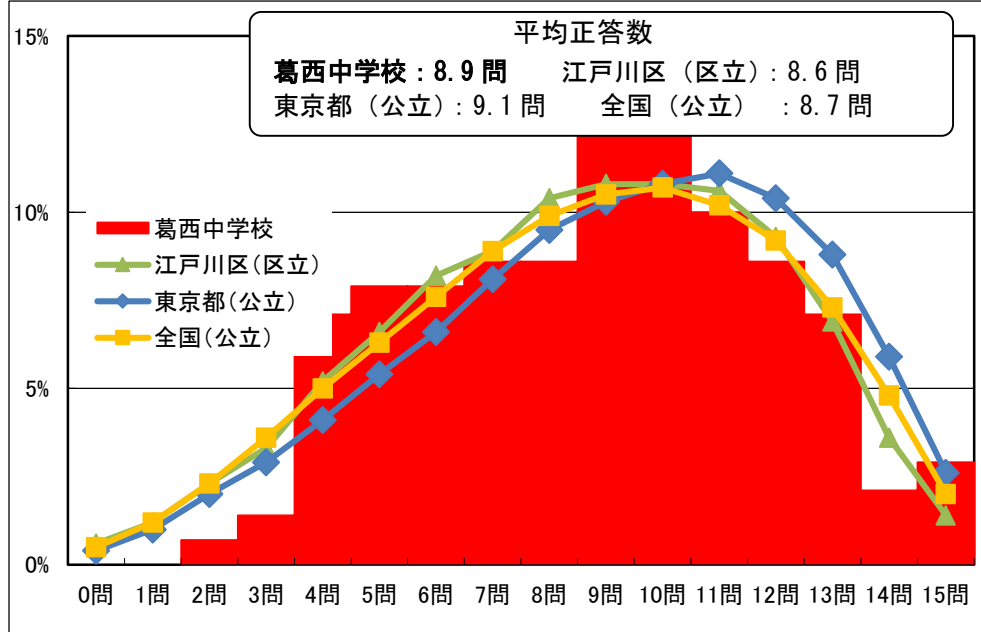
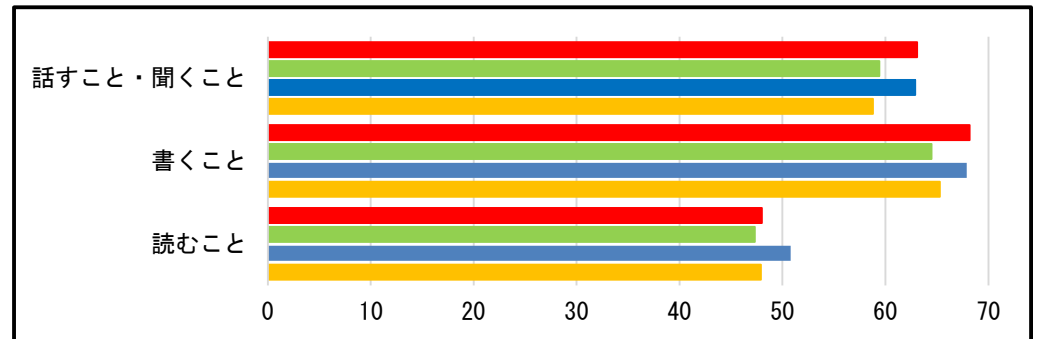
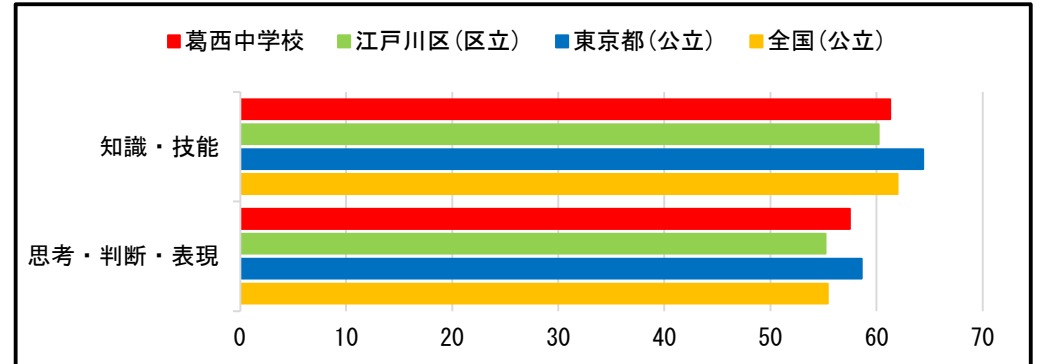


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】江戸川区立葛西中学校

## 正答数分布



## 「領域別」の結果



### <四分位における割合(都全体の四分位による)>

国語	上位 ← 下位			
	A層 12～15問	B層 9～11問	C層 7～8問	D層 0～6問
葛西中学校	20.7	37.2	17.2	25.0
江戸川区(区立)	21.2	32.2	19.3	27.3
東京都(公立)	27.7	32.2	17.6	22.5
全国(公立)	23.3	31.4	18.8	26.5

### 【平均正答率の差】

葛西中学校	59%
江戸川区(区立)	57%
東京都(公立)	61%
全国(公立)	58.1%
都との差	-2ポイント

### 【分析結果と授業改善に向けて】

学習指導要領の3領域「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の平均正答率において、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」において、東京都の平均正答率をわずかに上回っている。一方で「読むこと」の領域は東京都の平均正答率を下回っている。

また、上位層であるA層の割合が東京都の平均と比べて、大幅に下回っている。

改善案として、応用問題など、思考的な問題に取り組むなど学力向上させていきたい。またワーク等を使い、反復的に学習をさせ、内容を定着していきたい。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。